

令和5年度進行管理・評価シート
大津市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月23日認定）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 大津市歴史的風致維持向上協議会の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 町家の利活用の支援	2
2 大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助	3
3 大津市景観計画の改定	4
4 景観保全型広告整備地区の新規設定	5
5 まちなみ修景整備への補助	6
6 道路の美装化	7
7 道路の拡幅整備(都市計画道路比叡辻日吉線)	8
8 道路の拡幅整備(都市計画道路本堅田衣川線)	9
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備	10
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 歴史的建造物の資料館などとしての活用	11
2 未指定文化財の調査	12
3 文化財保存修理などへの補助	13
4 文化観光振興などへの助成	14
5 祭行事の開催費用の補助	15
6 歴史的観光資源を活用した事業への補助	16
7 地域の歴史資料館の運営の補助	17
8 地域固有の歴史・文化遺産の発信	18
9 東海道統一案内看板の普及啓発	19
10 地域の人材活躍の支援	20-22
11 大津まちなか大学の開催	23
12 大津人実践講座の開催	24
13 埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催	25
14 歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施	26
15 歴史博物館での資料の調査や収集	27
16 れきはく講座などの開催	28
17 観光施設の維持管理	29
18 公共空間の活用	30
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 歴史まちづくりに関する新聞報道記事	31

口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	32
--------------------------------	-------	-----------

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
大津市歴史的風致維持向上協議会の開催	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 大津市歴史的風致維持向上協議会は、大津市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに実施に係る連絡調整を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

協議会開催回数2回
 第12回大津市歴史的風致維持向上協議会 令和5年10月31日開催
 第13回大津市歴史的風致維持向上協議会 令和6年2月15日開催
 会議結果については、大津市ホームページに掲載。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述） 次年度以降も継続して協議を進め、大津市歴史的風致維持向上計画の実現に努める。
--	--

状況を示す写真や資料等

	委員氏名	所属等
学識経験者	中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
	岡井 有佳	立命館大学理工学部 教授
	加藤 賢治	成安造形大学地域実践領域 教授
関係団体代表	金子 博美	びわ湖大津観光協会 副会長
	柴山 直子	大津百町エリア部会 委員
	鷺尾 龍華	石山寺 座主
関係行政機関	黒澤 伸行	滋賀県土木交通部 技監
市職員	木津 勝	大津市歴史博物館 副館長
	内川 直樹	大津市都市計画部長

令和5年度大津市歴史的風致維持向上協議会委員名簿

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
町家の利活用の支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	空き町家などを活用することによるまちの活性化と、その担い手を育成することを目的とする「リノベーションスクール」の開催などを行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
京都から始まり、令和6年は3/2~3/10に全国7箇所で開催される町家普及イベント「町家の日」。大津では令和2年から取り組み、コロナでの中止を経て、3回目の開催。町家でワークショップやツアーなど30のイベントを実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地域のイベントとして定着させることが課題である。2年連続開催したことでイベント自体の認知度が増し、参加協力店舗が増えた。		
状況を示す写真や資料等			
			
イベント パンフレット			
			
開催時の様子			
			

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 重要伝統的建造物群保存地区の歴史的景観を維持し向上させるため、歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業を行う事業者に対して、修理または修景の補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本年は、修理事業2件、修景事業2件について、補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



個人宅、塀の修景



金蔵院、表門修理

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
大津市景観計画の改定	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 大津市景観計画の改定を行う。重点区域においては、特に歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、建築物などへの新築・増築などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

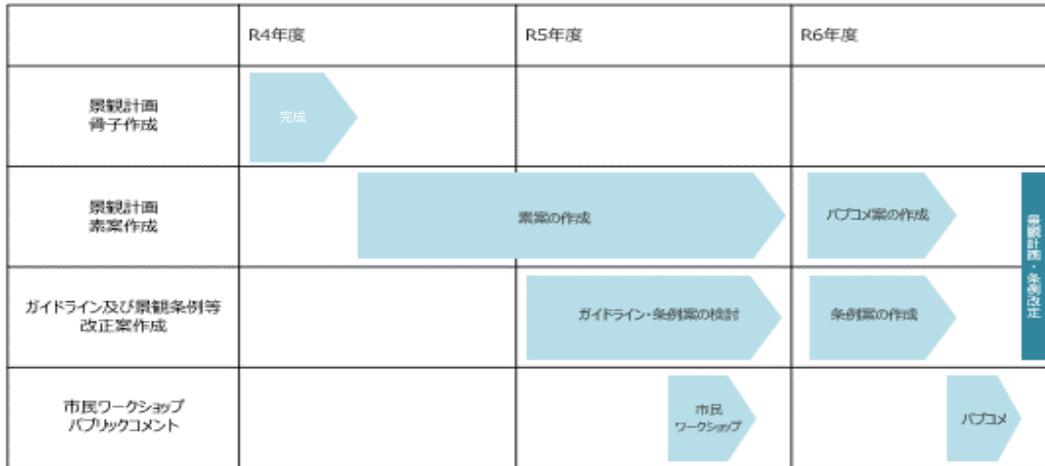
平成18年に策定した大津市景観計画は、策定後17年が経過している。このため、令和4年度から令和6年度までの3か年をかけて、計画の大幅な見直しを行い、第2次大津市景観計画を策定する。
 第2次景観計画策定にあたっては、社会情勢の変化や景観に対する市民意識等を踏まえるとともに、令和2年度に策定した「大津市歴史的風致維持向上計画」や「びわこ東海道景観基本計画」の趣旨に基づく景観形成と整合を図る。
 令和5年度は、第2次大津市景観計画原案の作成及び大津市景観計画ガイドライン素案(公共サイン編を除く)を作成した。
 令和6年度は、計画案、大津市景観法施行条例改正案及びガイドライン案(公共サイン編を含む)の作成を進め、パブリックコメントなどの必要な手続きを経て、年度内に計画及びガイドラインの策定を行うとともに施行条例を改正する。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



第2次大津市景観計画策定のスケジュール

評価軸②-4

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
景観保全型広告整備地区の新規設定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、屋外広告物の新設などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定するため、景観保全型広告整備地区を新たに設定する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度から令和6年度までの3カ年をかけて第2次大津市景観計画の策定作業を進めており、同計画には大津市歴史的風致維持向上計画に指定されている重点区域に留意して、景観上重要な地域を景観重点地区に指定する予定である。また、同計画に屋外広告物景観の形成に関する方針を示し、計画策定後に重点地区における屋外広告物の面積や色彩等、景観保全型広告整備地区について検討する。令和5年度は景観重点地区指定に向けた地元説明とワークショップを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



景観重点地区候補地のワークショップ

評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
まちなみ修景整備への補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 歴史的なまちなみの景観を保全及び形成するため、景観に配慮した建造物の外観の整備を行う者に対して、その経費の一部を補助する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

堅田重点区域において、1件補助
坂本重点区域において、1件補助

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



坂本 修景前



坂本 修景後



堅田 修景前



堅田 修景後

評価軸②-6

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
	現在の状況	
道路の美化化	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 【市道幹1012号線、市道幹1016号線】
 歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間整備を行う。
 【市道中2524号線、市道中3315号線】
 歴史的まちなみや大津祭の曳山及び長等神社の参道と調和した修景舗装などによる空間整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【令和4年度】修景舗装工(ストリート°リット工法) L=140m 事業完了
 【市道中2524号線、市道中3315号線】における道路の美化化について、令和6年1月に地元説明を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



美化化事業実施予定箇所



美化化イメージ<京町通り(旧東海道)>

評価軸②-7

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
道路の拡幅整備(都市計画道路比叡辻日吉線)		現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 山王祭の主要ルートであり、JRや京阪電車の駅からの坂本区域への主要な動線となる都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線の拡幅とそれに伴う無電柱化、修景整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

用地買収 5件
側溝工事 2件
仮舗装 7件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

事業全体図

都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線改良事業



< 事業概要 >

事業内容：街路（防災・現道路幅員 0.55）
 所在地：大津市坂本三丁目～同市坂本四丁目
 延長：L=690m W=16m 車線数：2
 全体事業費：C=35億円
 事業期間：平成25年度～令和9年度
 権利者件数：55件
 令和2年度契約件数：9件
 令和3年度契約件数：14件
 令和4年度契約件数：4件
 令和5年度契約件数：5件

 累計契約件数：50件（用地取得率：90.9%）
 用地取得 残物件数：5件



評価軸②-8

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
道路の拡幅整備(都市計画道路本堅田衣川線)		現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

主要幹線道路から堅田重点区域への主な動線となる都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線の拡幅とそれに伴う修景整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

用地買収 1件(引渡し完了)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

・事業期間の変更申請について滋賀県と協議中

状況を示す写真や資料等



事業概要

事業名称：都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線改良事業
 所在地：大津市堅田二丁目、同市本堅田三丁目
 全体事業費：12.5億円
 事業期間：平成29年度～令和6年度
 事業計画：延長=510m 幅員=14m 車線数=2
 累計契約件数：20件

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費、社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業補助金）		
計画に記載している内容	区域内に存在する歴史的建造物について、所有者の承諾のもと調査を実施し、歴史的風致形成建造物への指定や保存整備（またはその経費の一部の補助）を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者に対し、指定に係る説明を順次実施。 令和6年2月15日に開催した大津市歴史的風致維持向上協議会において、歴史的風致形成建造物の指定候補物件6件について意見を聴取した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者との協議を行い、指定を進めていく。		
状況を示す写真や資料等			
歴史的風致維持向上協議会において、指定に係る協議を行った歴史的風致形成建造物の指定候補物件6件			
			
阪本屋店舗兼主屋		粹世主屋	
			
桐畑家住宅主屋		初田家住宅主屋	
			
北川家住宅主屋		川村家住宅主屋	

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史的建造物の資料館などとしての活用		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 延暦寺の里坊であった旧竹林院 や山門公人の住居であった旧岡本家住宅主屋ほかといった歴史的建造物を活用し、坂本の歴史や文化についての情報発信の拠点などとして活用する。なお、管理運営については指定管理者による。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

公人屋敷
来館者数:2,461人(4月~3月) 自主事業:坂本銭の写真・パネル展示、坂本今昔写真展等
旧竹林院
来園者数:47,212人(4月~3月) 自主事業:セッコク展、近江の風景スケッチ展等

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	感染症による影響が落ち着いてきたため、指定管理者と協力して来園者数を増やすイベントを実施する。

状況を示す写真や資料等



旧竹林院



公人屋敷



旧竹林院：セッコク展



公人屋敷：坂本今昔写真展

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
未指定文化財の調査		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内に残る未指定文化財について、所有者の承諾のもと、学識経験者などの指導を得ながら調査を実施し、文化財としての指定や登録などの保護措置や報告書の作成などに努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

民俗文化財調査として、5月に開催された和邇祭の現地調査(聞き取り、写真撮影等)を専門家とともに2日間かけて行った。来年度より祭礼運営の在り方が変容するため、地元・専門家・市が情報共有を行いつつ、今後の調査方針について確認している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	古くから続く6地区で共同執行されてきた和邇祭であったが、来年度以降は参加地区の減少が決定されており、祭の内容が大きく変貌することになる。このため、今まで以上に関係各所との連携を密にとる必要がある。

状況を示す写真や資料等



和邇祭神輿渡御



和邇祭：神輿

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
文化財保存修理などへの補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「大津市文化財保護条例」などに基づき、市内に所在する国・県・市指定文化財の修理及び管理に要する経費に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度は、国宝延暦寺根本中堂及び重要文化財延暦寺根本中堂廻廊の保存修理をはじめ、国指定文化財の保存修理や防災施設事業など9件、県指定文化財の保存修理2件、市指定文化財の保存修理8件について、補助を行った。また、国指定文化財の管理事業31件、県指定文化財の管理事業11件、市指定文化財の管理事業4件に対して補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

所有者の意向を踏まえつつ、計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



聖衆来迎寺客殿、屋根葺替



大津祭月宮殿山、胴幕復元新調(旧幕)

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
文化観光振興などへの助成		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 大津市文化観光振興基金条例に基づき、必要に応じて学識経験者の指導を得ながら、市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業への補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

昨年3月、文化財の活用と観光振興の一層積極的な推進を目指して大津市文化観光振興基金条例を改正し、その目的を文化財の保存等を通じた文化の振興にも拡大した。
大津祭曳山保存修理事業8件に補助金を交付した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

所有者の意向を踏まえつつ、計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等

処理前



大津祭曳山殺生石山保存修理

処理後



大津祭曳山西行桜狸山保存修理



大津祭曳山殺生石山保存修理

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
祭行事の開催費用の補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 祭行事のパブリックビューイングの開催など、市内に点在する歴史的観光資源を活用した事業に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

大津三大祭事業補助金(14,636千円/決算額)
【大津祭】感染症流行前と同水準で曳山巡行を実施した。
【日吉山王祭】感染症流行前と同水準で神事や神輿渡御等を実施した。
【船幸祭】前年に引き続き船渡御、奉納花火を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

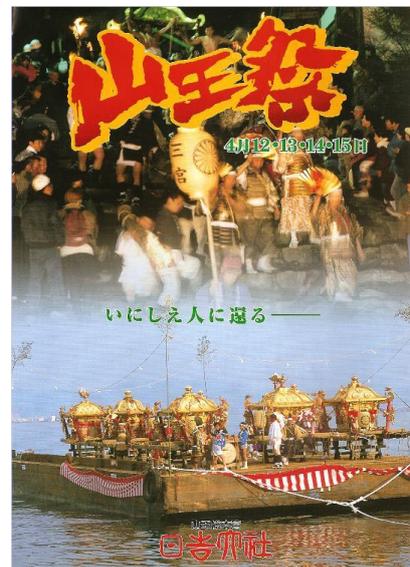
計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

感染症流行前とほぼ同じ水準で祭行事が実施されるようになったため、継続的な地元支援が必要である。

状況を示す写真や資料等



「大津祭」ポスター



「山王祭」ポスター



いいね! : sinmari22, 他
takebetaisha.official .
『船渡御』

船幸祭 船渡御

評価軸④-6

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史的観光資源を活用した事業への補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 祭行事のパブリックビューイングの開催など、市内に点在する歴史的観光資源を活用した事業に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

大津市歴史的観光資源活用事業補助金(2,904千円/決算額)

補助を実施中の事業 5件

・スマートインター開通にむけた情報発信整備事業 ・紫式部の古硯を活かしたプロモーション・集客事業 ・坂本歴史街道 ～どうする家康、戦国の坂本を歩く～ ・堅田のまち 魅力再発見！ 湖都十社寺湖信会 春期誘客事業 びわ湖の桜とあお若葉(もみじ)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

感染症流行前とほぼ同じ水準で事業が実施されるようになったため、継続的な地元支援が必要である。また、市外からの観光客を更に呼び込み、歴史的観光資源を活用することができる事業の選定が必要である。

状況を示す写真や資料等



「坂本歴史街道」ポスター



「びわ湖の桜とあお若葉」ポスター

評価軸④-7

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
地域の歴史資料館の運営の補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 堅田の歴史についての展示を行っている湖族の郷資料館を運営する実行委員会への補助を行う。また、大津祭に関する展示などを行っている曳山展示館を情報発信の拠点として指定管理者による管理運営を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

湖族の郷資料館 来館者数:1,148人(4月~3月)
大津祭曳山展示館 来館者数:27,297人(4月~3月)
指定管理者による自主事業:大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	コロナ禍により来館者数が少なく、イベントの開催も通常どおりではない状況が続いていたが、令和4年度以降は持ち直しつつある。また大津祭は、ほぼ例年通りの規模で開催された。 湖族の郷資料館においてもコロナ前と同じ水準で運営されるようになったことから今後も継続的にサポートしていく。曳山展示館については、大津祭を1年中体験できる施設として祭の魅力を発信し、大津祭の観覧や曳山展示館を訪れていただくきっかけ作りを行っていく。

状況を示す写真や資料等



湖族の郷資料館展示



湖族の郷資料館展示



大津祭曳山展示館



大津祭曳山西王母山レプリカ

評価軸④-8
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
地域固有の歴史・文化遺産の発信		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 地域で歴史に関する研究、発表を行っている団体が作成した地域の歴史に関する副読本や文化遺産マップなどを製本、印刷する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

1団体から応募があり、3,000部増刷した。応募のあったマップは、穴太 松ノ馬場地域の史跡等をイラストで紹介しているマップである。坂本観光案内所や大津駅観光案内所、旧竹林院等、多数の場所で配布されている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

■計画どおり進捗している
□計画どおり進捗していない

次年度も引き続き募集を行い、地域の歴史文化の発信を支援する。

状況を示す写真や資料等



『穴太松ノ馬場歴史散歩イラストマップ』表



『穴太松ノ馬場歴史散歩イラストマップ』裏

評価軸④-9
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
東海道統一案内看板の普及啓発		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

現在、本市内の東海道沿道の一部地域では、東海道であることを表示する看板を設置している。しかし、デザインが統一されていないなどの理由でわかりにくいことから、東海道であることを東海道沿道の地域住民や来訪者にわかりやすく伝えるため、草津市役所と連携し、「東海道統一案内看板ロゴマーク」が描かれた案内看板の設置を東海道沿道の地域住民などに普及啓発する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度設置数 2基(草津市内)
令和5年度景観づくりチャレンジ隊 参加人数 60名・作製した看板数 3基

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後も同事業に賛同いただける方々とともに、東海道統一案内看板のさらなる普及に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



景観づくりチャレンジ隊
東海道統一案内看板色塗り体験

No.	設置場所	設置時期	設置者・寄贈者等
1号	大津市京町一丁目3-35	平成29年10月	田中興産株式会社
2号	草津市草津三丁目9-15	平成29年10月	野路屋
3号	甲賀市水口町八坂7-4	平成31年4月	水口ロータリークラブ
4号	草津市草津三丁目11-37	令和元年11月	八百久
5号	大津市中央一丁目2-6	令和元年11月	商店街ホテル講関係者
6号	甲賀市水口町元町4-1	令和2年7月	水口ロータリークラブ
7号	甲賀市水口町西林口3-2	令和2年7月	水口ロータリークラブ
8号	三重県三重郡朝日町小向1264-2	令和2年11月	朝日町
9号	大津市木下町13-1	令和2年12月	加藤酒店
10号	草津市草津二丁目7-30	令和2年12月	ペーカリー&カフェ脇本陣
11号	湖南市石部中央三丁目11-21	令和3年3月	石部学区まちづくり協議会
12号	大津市本丸町2-8	令和3年3月	膳所商店街振興組合(有志)
13号	大津市中庄一丁目15-23	令和3年6月	膳所商店街振興組合(有志)
14号	大津市本丸町3-16	令和3年6月	膳所商店街振興組合(有志)
15号	大津市杉浦町22-2	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
16号	大津市本丸町3-7	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
17号	大津市丸の内4-38	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
18号	甲賀市土山町南土山1637	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
19号	甲賀市土山町南土山438	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
20号	甲賀市土山町南土山320	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
21号	甲賀市土山町北土山626	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会

22号	大津市西の庄15-16	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
23号	大津市木下町7-13	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
24号	大津市中庄一丁目14-24	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
25号	大津市杉浦町20-20	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
26号	湖南市石部東八丁目2	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
27号	湖南市石部西二丁目10	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
28号	湖南市石部西二丁目10	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
29号	大津市木下町17-31	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
30号	大津市御殿浜4-8	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
31号	大津市中庄一丁目14-28	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
32号	草津市草津二丁目10-21	令和4年1月	くさつ夢本陣
33号	大津市栗津町17	令和4年7月	石山らんらんサロン
34号	草津市野路4丁目3-26	令和5年2月	野路町内会
35号	草津市野路6丁目5-13	令和5年2月	野路町内会(野路上北池公園)
36号	草津市野路6丁目5-13	令和5年2月	野路町内会(野路上北池公園)
37号	大津市鳥居川町6-28	令和5年3月	YOUR SHISEIDO 幸田
38号	湖南市石部西2丁目8番地	令和5年3月	石部学区まちづくり協議会
39号	湖南市石部東5丁目1番地	令和5年3月	石部学区まちづくり協議会
40号	草津市矢倉2丁目2-1	令和6年2月	(株)瀬川元 瓢泉堂
41号	草津市矢倉2丁目2-1	令和6年2月	(株)瀬川元 瓢泉堂

評価軸④-10-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
地域の人材活躍の支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

古都指定20周年、大津草津連携10周年記念事業として、「大津歴史まちづくりフォーラム～東海道と大津宿の歴史を生かしたまちづくり～」を開催した。
 開催場所：大津市歴史博物館 開催日時：2月24日13時30分から16時まで 参加人数：44名参加

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



開催時の様子

評価軸④-10-2

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況	
地域の人材活躍の支援	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

当計画の重点区域として定めた「堅田地域」、「坂本地域」、「大津百町地域」の魅力を発信し、新たな切り口で歴史・文化に親しむ機会を提供するため、国土交通省と『Pokémon GO』の運営会社であるNianticとが連携した事業に参加した。
 『Pokémon GO』のゲーム上で、歴史的建造物等を紹介するポケストップを48か所新設した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

登録番号	地域	ポケストップ名
1	堅田	出島の灯台前看板
2	堅田	近江八景「堅田落雁」
3	堅田	魚清楼
4	堅田	伊豆神社本殿
5	堅田	神田神社本殿
6	堅田	伊豆神田神社本殿
7	堅田	居初氏庭園
8	堅田	勾当内侍の墓
9	堅田	本福寺本堂
10	堅田	祥瑞寺
11	堅田	湖族の郷資料館前看板
12	堅田	都久生須磨神社本殿
13	堅田	堅田内湖へ通じる水路
14	堅田	堅田内湖の真珠養殖
15	堅田	堅田 舟入跡
16	堅田	堅田藩主堀田正永墓
17	坂本	日吉大社牛尾神社・三宮神社
18	坂本	旧竹林院庭園
19	坂本	早尾地蔵堂
20	坂本	生源寺本堂
21	坂本	旧岡本家住宅主屋
22	坂本	穴太衆積み石垣
23	坂本	日吉東照宮鳥居
24	坂本	白鬚明神堂灯籠
25	坂本	滋賀院門跡庭園
26	坂本	黒門
27	坂本	慈眼堂 門
28	坂本	幸塚
29	坂本	大母軍神社
30	坂本	日吉茶園
31	大津百町	大津別院本堂
32	大津百町	大津祭曳山展示館
33	大津百町	大津百町館主屋
34	大津百町	森本家住宅
35	大津百町	玉屋町山蔵
36	大津百町	東海道統一案内看板
37	大津百町	奥村家住宅
38	大津百町	木村家住宅
39	大津百町	中野家住宅
40	大津百町	佐野家住宅
41	大津百町	小川家住宅
42	大津百町	橋和田家住宅
43	大津百町	川村家住宅
44	大津百町	上京町家
45	大津百町	中京町家
46	大津百町	鶴屋堂看板
47	大津百町	餅兵看板
48	大津百町	平井商店

ポケストップ登録箇所一覧

評価軸④-10-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
地域の人材活躍の支援		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

次世代の地域住民へ歴史文化の継承に寄与することを目的に、当計画に選定した歴史的風致の魅力を発信する動画を制作した。令和4年度は大津百町地域の動画を制作し、令和5年度は坂本地域や堅田地域を中心に、市域全域を対象とした歴史的風致の魅力を発信する動画を制作した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

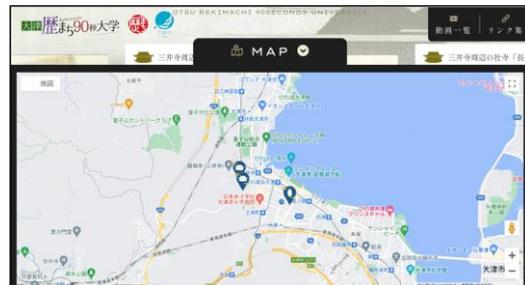
状況を示す写真や資料等

- | | | |
|--------------------|----------------------|------------|
| ① みたらし祭 | ⑪ 膳所5社 | ⑳ 石山寺 |
| ② 琵琶湖を美しくする運動 | ⑫ 近江神宮、宇佐八幡神社、志賀八幡神社 | ㉑ 幻住庵芭蕉祭 |
| ③ 百間堤 | ⑬ 元三会 | ㉒ 日吉大社 |
| ④ 出島の灯台 | ⑭ 葛川夏安居 | ㉓ お輿上げ |
| ⑤ 浮御堂、魚清楼 | ⑮ 太鼓廻し | ㉔ 大榎神事 |
| ⑥ 居初家天然図画亭 | ⑯ 里坊 | ㉕ 午の神事 等 |
| ⑦ 伊豆神社、神田神社、伊豆神田神社 | ⑰ 地藏盆 | ㉖ 花渡り式 等 |
| ⑧ 供御行列 | ⑱ 戸津説法 | ㉗ 船渡御 等 |
| ⑨ 野神祭 | ㉚ 法華千部会 | ㉘ 船幸祭までの行事 |
| ⑩ 膳所城趾公園 | ㉛ 虫干会 | ㉙ 船幸祭本祭 |

制作動画一覧



制作した動画を公開する特設サイト【トップ画面】



制作した動画を公開する特設サイト【マップ画面】



制作した動画



制作した動画

評価軸④-11

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
大津まちなか大学の開催			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 まちづくりの中核を担う人材を育成することを目的に大津まちなか大学を開設している。同大学には、大津を訪れる人に大津百町の魅力を伝え、積極的に発信できる人材の育成を目的とした「大津百町おもてなし学部」と大津祭を学び、体験することを通じて先人の知恵と気質を継承していく人材の育成を目的とした「大津祭学部」があり、それらの学部でまち歩き講座やワークショップの開催などを行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津まちなか大学大津祭学部は、今年度は34名の参加があった。全11回の講義、フィールドワークを実施し、33名が卒業された。
 大津まちなか大学おもてなし学部を改め、歴まちガイド育成学部に今年度より開講した。17名の参加があり、全5回の講義とフィールドワークを実施し、15名が当学部を修了した。修了した受講生はボランティアガイドや個人プロガイドとして活躍される。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



大津祭学部 入学式



大津祭学部 演奏



歴まちガイド育成学部 大津祭の歴史と魅力



歴まちガイド育成学部 三井寺の歴史と魅力

評価軸④-12

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
大津人実践講座の開催			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

市民を対象に、地域の歴史や福祉など複数あるテーマのうちから、テーマを1つ取り上げ、テーマにあった地域づくりに取り組んでいる団体の活動などについて学ぶ機会を設けることで、地域への関心を高め、地域を愛する心を育み、地域づくりに貢献する人（大津人）を育てる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

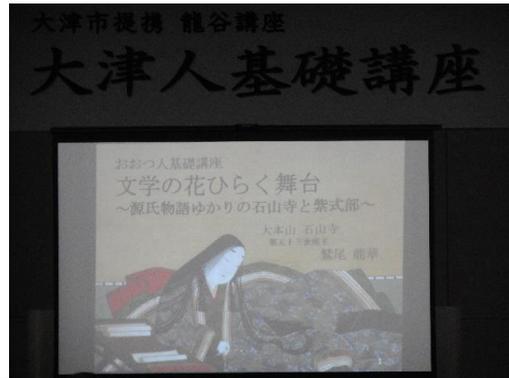
より多くの市民の受講機会を増やすため再開した大津人基礎講座を5月と7月に開催し、大津人実践講座を10月から12月にかけて藤尾学区をフィールドに計4回開催した。また、実践講座においては、「まちを見る目を養おう」、「まちの課題を解決する目を養おう」をテーマとして、グループディスカッションを行いながら地域課題を解決するための様々なアイデアを発表してもらった。
 基礎講座受講者数：5月（118名）、7月（77名）
 実践講座受講者数：10月～12月（受講者15名、藤尾学区住民5名、学生10名）

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も引き続き、大学や地域との連携を深めながら地域づくりに主体的に行動できる人材の育成に取り組んでいく。また、大津を知り、大津を愛する大津人を育てるため、今後も大津人基礎講座及び実践講座を開催して、多くの市民へ受講機会を増やしていく。
--	---

状況を示す写真や資料等



大津人基礎講座
文学の花開く舞台 ～ 源氏物語ゆかりの石山寺と紫式部 ～



大津人実践講座
藤尾学区内のまち歩き及び歴史的な旧跡や遺跡、道標などの解説

評価軸④-13

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度
	令和5年度
埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催	現在の状況
	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 発掘調査の成果の展示や埋蔵文化財に関連する講座を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

感染症対策のため、募集人数を縮小して、遺跡紹介展「苗鹿遺跡」（344人）、特別企画展「すばらしき文物・大津市指定文化財考古編」（198人）、遺跡紹介展「埋文センター周辺の遺跡」（240人）、発掘調査成果展「大津 むかし・むか～し」（市民ギャラリー332人・埋文センター 10月23日～1月15日239名）、遺跡紹介展「山ノ神遺跡」（2月5日～5月31日、現在140名）の4回の展示と、5回の講座（183人）、1回の現地見学会（「近江最古の古墳 壺笠山古墳」20人）を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

感染症対策を十分に行って、事業を実施すること。地域の方々に広く周知できるよう、周知方法を検討する。

状況を示す写真や資料等



「すばらしき文物・大津市指定文化財考古編」展



「近江最古の古墳 壺笠山古墳」現地見学会

評価軸④-14

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
本市の持つ南北に細長い地理的特色を踏まえ、地域の焦点をあてた「テーマ展示」と市域全域の歴史の流れを年代順にたどる「歴史年表展示」によって構成された常設展示を実施する。また、市内での歴史上の出来事や歴史上の人物などのテーマに基づいた企画展示を開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

総合地球環境学研究所共催展「湖都大津の災害史」(春期 2,461人)、夏季企画展「発掘された大津の歴史」(2,119人)、親鸞聖人誕生850年記念企画展「近江堅田 本福寺」(秋季・2,764人)、秋季企画展「写真展 50年前の琵琶湖・堅田」(4,047)を開催した。また、常設展示室において、1月10日から令和7年2月2日までの会期で、大河ドラマ「光る君へ」関連展示として、特集展示「源氏物語と大津」を開催中である。さらに、ミニ企画展コーナーにおいて、ユネスコ・世界の記憶登録記念「三井寺の唐時代のパスポート」をはじめ7件のミニ企画展を開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

秋季展示は想定よりも来館者数は少なかったが、全体としては大津市内だけでなく全国から来館者があり、アンケート結果も良好であった。ユネスコ・世界の記憶登録や、大河ドラマなど、市民の関心が高いテーマでも企画を行った。

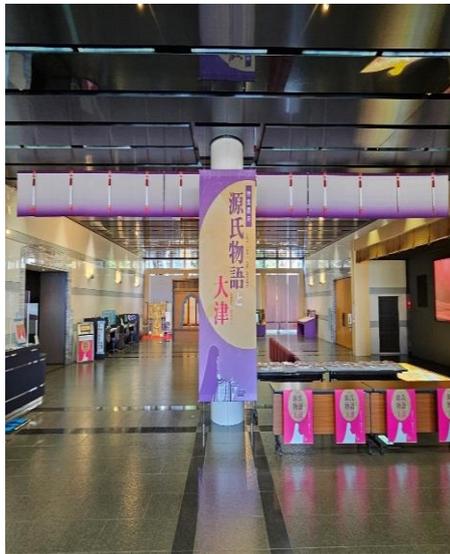
状況を示す写真や資料等



ミニ企画展「大津の文化財調査中！」展示状況



企画展「発掘された大津の歴史」ロビー風景



特集展示「源氏物語と大津」ロビー風景



特集展示「源氏物語と大津」
融神社懸仏と獅子狛犬展示状況

評価軸④-15

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
歴史博物館での資料の調査や収集		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 個人や団体が所有する本市の歴史に関する資料について、調査を行い、収蔵品収集審査会の審査のもと資料を収集し、歴史博物館の資料の充実化を図る。また、資料に関する研究を行い、その成果を広報する研究紀要や報告書を発行する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「歴史文化魅力発見事業」として、市内寺社未指定文化財調査(令和6年3月末で29か所58回)や大津の食文化資料調査プロジェクト、大津町絵図プロジェクト、報告書発刊事業(美術2冊・古文書2冊)、古写真整理公開プロジェクト、館藏品や未指定文化財の修理保存(修復・燻蒸)、文化財3Dスキャナー計測、古文書・歴史資料整理・調査事業、収蔵庫耐震補強事業、ユネスコ世界遺産・世界の記憶レプリカ製作などを行った。また、新規収蔵品として、購入資料8件(絵画5件、古文書3件)、受贈資料12件(工芸2件、絵画2件、古文書1件、歴史資料7件)を受け入れた。さらに、研究紀要第29号を発刊した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

文化財調査は、所有者の意向をふまえながら計画的に進め、新発見や再認識などの成果が上がっている。収蔵品も大津に関わりのある文化財を積極的に収蔵している。

状況を示す写真や資料等

調査の様子



評価軸④-16

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
れきはく講座などの開催		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内の文化財などに関する情報発信を行う「歴博だより」の発行や市民を対象にした「れきはく講座」、小学生などを対象にした「ワークショップ」などを開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、56回の講座等イベントを実施し(うち現地見学1回とワークショップ11回、スライドトーク4回、ギャラリートーク12回を含む)の実施で、2,603名(3,751名申込)の参加があった。成安造形大学共催の夏休み子ども向けワークショップは、全16回の開催で222人(574人申込)の参加があった。いずれも多数の申し込みに抽選で対応している。歴博だよりは年4回を発行し、読み物風の文章で、展覧会や収蔵品の解説を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

若干の人数制限をするなど感染予防をとりつつ、様々なタイプの講座を積極的に行い、市民のニーズに 대응している。また、歴博だよりや、ホームページ、X(旧ツイッター)、インスタグラムなどを用い、積極的に大樹情報発信を行っている。

状況を示す写真や資料等



大津絵ワークショップ
 「ステンシルで大津絵を描いてみよう！」



れきはくワークショップ
 「マイ兜(かぶと)を作ろう！」



現地見学会
 「百間堤とその山麓地域をめぐる」



れきはく講座

評価軸④-17
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
観光施設の維持管理		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 堅田重点区域への主な動線上にある堅田観光駐車場(東洋紡前、湖族の郷資料館前)の維持管理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・堅田観光駐車場(東洋紡前)
堅田観光協会へ管理業務を委託:8時30分解錠~17時30分施錠。観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。
駐車台数:普通車60~80台、バス4台
- ・堅田観光駐車場(湖族の郷資料館前)
湖族の郷資料館運営委員会へ委託:常時開放。付帯便所及び駐車場清掃、観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

堅田地区の観光客の受け入れ拠点であり、観光の出発点となる重要な駐車場であるため、引き続き適切な維持管理に努める。

状況を示す写真や資料等

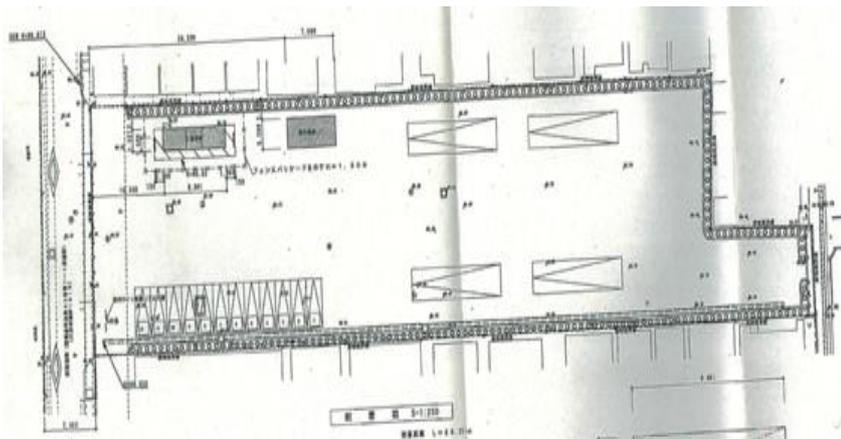


観光駐車場案内板



観光駐車場所地

(『湖族の郷 まち歩きマップ』より)



観光駐車場平面図

評価軸④-18

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
公共空間の活用		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 JR大津駅から大津百町区域への主要な動線となる市道幹1037号線において、歩きやすい歩行者空間の整備を行うことに加えて、オープンモールなどのイベントを開催することにより、にぎわいを創出する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

JR大津駅から湖岸、まちなかへの動線づくり、にぎわいづくりに向け、大津駅周辺の道路などの公共空間において、官民連携のもと日常的な利活用を促進し、まちににぎわいや憩いの場所を生み出すことを目的として、今年度においては、都市再生推進法人である株式会社まちづくり大津と連携し、大津駅前広場において、利活用促進事業を実施した。(令和5年9月17日、24日、10月1日、10月7日、10月8日) 実施した5日間で、のべ14店舗の出店があり、多くの来場者があった。次年度以降も継続して取り組みを進めていく。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	出店者やイベントを企画・運営する者が不足していることや、公共空間が利活用できることの認知度が低く、十分な利活用が図られていない等の課題がある。これらの課題をもとに、令和6年度においては、さらなる大津駅前周辺の公共空間利活用促進に向けた利活用プレイヤーの発掘・育成と、利活用モデルの構築に向けて取り組みを進めていく。

状況を示す写真や資料等



ビアガーデンチラシ



イベント開催の様子



おおつ駅前マルシェチラシ



イベント開催の様子

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度
		令和5年度 掲載紙等
豪快神輿 帰ってきた-山王祭「午の神事」4年ぶり熱気	令和5年4月14日	読売新聞
大津の貴重な出土品	令和5年8月17日	中日新聞
水上の安全願い 御座船下る	令和5年8月18日	中日新聞
修理・復元新調 復活の巡行彩る-大津祭 4年ぶりに曳山13基勢ぞろい	令和5年9月21日	産業経済新聞
大津宿本陣跡地に記念碑	令和6年1月12日	京都新聞
「秀吉の居城現る」に人垣-坂本城跡 説明会に計2,000人超	令和6年2月19日	朝日新聞
平安のみやび華やかに-市歴博で「源氏物語と大津」	令和6年2月20日	毎日新聞
「町家の日」大津中心部で町家を活用したイベント 10日まで	令和6年3月8日	NHK

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

◎山王祭の「午の神事」が4年ぶりに本来の姿で実施され、広く報道された。
 ◎大津市内の遺跡で見つかった石器や土器などを集めた企画展「発掘された大津の歴史」が大津市歴史博物館で開催され、広く報道された。
 ◎船幸祭が4年ぶりに通常規模で開催され、広く報道された。
 ◎大津祭が4年ぶりに13基の曳山が揃っての巡行となり、広く報道された。
 ◎旧東海道の大津宿本陣跡地に、住民有志で跡地であることを伝える記念碑が整備され、広く報道された。
 ◎坂本城跡として戦国時代の石垣が見つかり、現地説明会が開催されて、坂本城跡について広く報道された。
 ◎大津市歴史博物館での特集展示「源氏物語と大津」が、計6期で内容を変えながら2025年2月2日まで開催されることが報道された。
 ◎3月2日から3月10日まで町家を活用したイベントが開催され、広く報道された。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度		令和5年度
・法定協議会等におけるコメント		
コメントが出された会議等の名称: 大津市歴史的風致維持向上協議会		
会議等の開催日時: 令和5年10月31日、令和6年2月15日開催		
(コメントの概要)		
<p>・歴史的風致形成建造物への補助制度の確立は良い案であると思われるが、歴史的風致形成建造物の指定の際は、歴史的な建造物を守りたいと思いを抱く所有者に対して保存や利用についてアプローチをするべきであることから、まずは歴史的建造物の保存の大切さと活用方法について周知することが重要である。</p> <p>・作成した大津市の歴史的風致の魅力を紹介する動画を今後どのように周知していくかは重要である。また、人間的関係で継承されず、失われつつある文化等をアーカイブとして残すことは貴重な資料となるため、今回撮影するテーマとして選ばれなかった歴史的風致の動画を今後作成していくことを検討して欲しい。</p> <p>・大河ドラマの関係で石山寺周辺の地域に海外の方が来られ盛り上がっている。この盛り上がりが続いてけるようにインバウンド対策は早めに考えるべきである。</p>		
(今後の対応方針)		
<p>・歴史的建造物の保存・活用について所有者と協議しつつ、引き続き歴史的風致形成建造物の指定に向けた手続きを進めていく。所有者負担を減らすため、修理にかかる経費の一部に対し、補助を行っていく。</p> <p>・テレビCMによる広報や、市の関係施設や地域のイベントで大津市の歴史的風致の魅力を紹介する動画について案内するチラシを配布するなど、動画について周知を図る。その他地域のまちづくり団体などの協力を得ながら、効果的な周知方法について検討していく。</p> <p>・観光部局と連携し、インバウンド対策を図る。</p>		